

南房総

今年度は9団体を採択

まちづくりチャレンジ事業

南房総市の「市民提案型まちづくりチャレンジ事業」の、今年度の採択団体が決まった。「チャレンジコース」は6団体、「はじめの一步コース」は3団体で、申請のあった団体全てが採択された。

同市では、市民と行政によるまちづくりを進めていて、NPOやボランティアなど、市民活動団体から提案事業を募り、優秀な提案事業を行う団体に対しサポートしている。コースは、市民活動に取り組み始めるはじめの一步コース(補助額5万円以内)と、活

鎌田元弘副学長らの審査委員会で、採択団体を決定した。

採択された団体と事業は次のとおり。【はじめの一步コース】

▽川上かわたんシニアセンターで審査する予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、両コースとも書類審査となり、千葉工業大学の観光資源にすることで

地域活性化を図る▽ハートウォーミング「南房総こころとからだの癒やしプロジェクト」・昨年の台風被災者を対象に、リラクゼーションボ

ディーケアや健康セミナー、相談会を行い、被災者の心身を癒やし、元気づけ、地域の活力につなげる

▽「花」と「くじら」員会「花」と「くじら」絵画コンクール実行委

日本酪農発祥の地の「酪農のさと」周辺に新しい観光資源を創出する

▽南房総三芳・村のしろうと百姓塾「南房総の里山の恵みの収穫&田舎のお楽しみ体験」・南房総の自然豊かな里山での自然体験を通して、都市部等の親子と交流し、市の豊かな自然の魅力を伝え、交流人口増加と移住定住のきっかけをつくる

▽房総アワビ移民研究所「アワビがむすぶ南房総・モントレー民間交流史研究2020」・明治期に安房地域から渡米したアワビ移民の歴史を掘り起こし、後世に伝えるため、地域に残されている貴重な古文書を読み解き、調査研究を深めるとともに、学習会やウォーキングとコラボレーションし、地域へ

情報を発信する▽千葉県童謡・唱歌愛好会MBK「2020南房総『浜千鳥』歌唱コンクール」・市発祥の童謡「浜千鳥」を歌い継ぎ、和田町にある歌碑や鹿島鳴秋の「浜千鳥」の文化を広く地域の人に知ってもらうため、コンクールの開催や普及活動を行う

▽i・PLANNE R「スポーツコミッション」および伝統継承のための事業・海岸美化活動」・岩井海岸エリアの活性化を目指し、岩井海岸を活用したイベントの企画運営と海岸美化活動を定期的に実施する

▽大井里山保全協議会「大井地区竹資源活用プロジェクト」・地域で邪魔者となっていた竹を有効活用するための商品開発イベントを開催し、

絵画コンクール実行委

員会「花」と「くじら」絵画コンクール・和田地域の産業の基盤だった花とくじらに関する文化を伝承するため、地元小学生を対象にした絵画コンクールを行い、地域文化を広く発信する

【チャレンジコース】▽さとうきびの里南房総「さとうきびシロップおよび関連商品開発による」さとうきびの里づくり」・南房総市産さとうきびからシロップや関連商品を開発し、休耕田の再利用を目指す。また、ラム酒の原料となるモラセスやさとうきびジュースの製造方法を研究開発する

▽大井里山保全協議会「大井地区竹資源活用プロジェクト」・地域で邪魔者となっていた竹を有効活用するための商品開発イベントを開催し、

情報を発信する▽千葉県童謡・唱歌愛好会MBK「2020南房総『浜千鳥』歌唱コンクール」・市発祥の童謡「浜千鳥」を歌い継ぎ、和田町にある歌碑や鹿島鳴秋の「浜千鳥」の文化を広く地域の人に知ってもらうため、コンクールの開催や普及活動を行う